

あいとよ協会だより



公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

〒460-0001 名古屋市中区三の丸二丁目6番1号（愛知県三の丸庁舎8階）
TEL 052-961-8985 FAX 052-961-9255



豊川用水通水50周年イベント（平成30年6月3日：豊橋駅南口駅前広場）

理事長あいさつ
平成29年度事業報告及び平成30年度予算
お知らせ
木曾川・豊川・矢作川水系のダム貯水率
東海地方の天候
知多半島「愛知用水にまつわる」スポット



水の妖精 **アイ**
（愛称：アイちゃん）



溝田 大助

皆様方には、平素より当協会の業務運営に格別のご理解・ご協力を賜っておりますことを厚くお礼申し上げます。

初めに、平成で最悪の水害となった西日本豪雨による犠牲者のご冥福と、広範囲に亘る被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

6月29日に関東甲信地方が突然梅雨明けし、平成6年渇水の再来が頭をよぎりました。しかし、そうした懸念に反して一週間後には梅雨前線が異常に活発化して、雨量も雨域も今まで経験したことがない大規模な集中豪雨が日本列島の西半分を席卷する予想外の事態となりました。思い起こせば、今回ほどの広範囲ではなくとも昨年の北九州、その前の北海道、更には関東鬼怒川水系と、数十年に一度と言われる集中豪雨が数年来続発していることから、地球環境は異常気象が常態化する新たな局面に入ったとの説も聞かれるところですが。巨大地震への対応と併せて、防災・減災の取り組みを今一層強化していく必要があると強く感じる次第です。

さて今年、当協会は2つのアニバーサリーに取り組んでおります。1つは豊川用水通水50周年記念事業です。大村愛知県知事を委員長とする実行委員会のもと関係機関が連携し、9月29日の記念式典開催に至る半年余の間、種々のイベントを展開してまいります。東三河の皆様方には、なるべく多くのイベントにご参加いただき、豊川用水の恩恵を再認識しつつ、先人の偉業や水源地域に思いを馳せるきっかけにいただければ幸いです。また、新たな発想も折り込んだ記念誌の作成にも取り組んでいるところです。

もう1つのアニバーサリーは当協会の設立30年です。質素ながらも何か形に残るものということで無い知恵を絞り、マスコットキャラクター「水の妖精「アイ」」のデザインと着ぐるみを作成することにしました。ゆるキャラ「アイちゃん」は8月4日に豊橋市の「こども未来館ここにこ」で開催する「あいちの農業用水展」でのデビューを予定しており、今後は関係土地改良区のイベント等でも大いに活躍してもらいたいと思っております。

さて、水源ダムの貯水状況は、集中豪雨をもたらした梅雨前線の活発化もあり今のところは順調ですが、梅雨明けが平年より10日以上早く、長期予報では高温の夏が予想されており油断は禁物です。当協会といたしましても、水の安定供給に向けて役職員一同、最大限努力してまいりますので、皆様方の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。



着ぐるみ「アイちゃん」

平成 29 年度事業報告及び平成 30 年度予算

平成 30 年 6 月 28 日開催の評議員会において、平成 29 年度の事業報告を行うとともに、決算書類の承認を受けました。また、評議員 1 名、理事 3 名が選任されました。

●平成29年度事業の概要

1 事業の実施状況

1.1 公益目的事業

(1) 多目的用水施設の操作維持管理

豊川用水及び矢作川利水施設の配水操作及び維持管理業務を年間を通して実施しました。

(2) 水管理技術の蓄積

用水施設の管理に関連する気象・水象情報等を収集整理しました。

(3) 管理技術講習会

水路管理業務に携わる職員等を対象として、以下の講習会を開催しました。

①管理技術に関する講習会

『ICT（情報通信技術）を活用した防災、減災に向けた取組について』

『用水施設の管理者責任について』

第 1 回 平成 30 年 2 月 2 日（金）（愛知用水会館 4F）

第 2 回 平成 30 年 2 月 9 日（金）（(独)水資源機構豊川用水総合事業部 3F）

②防災・減災に関する講習会

『住宅の防災と地震対策』

平成 30 年 2 月 23 日（金）（豊橋市民センター4F 会議室）

(4) 設計・管理技術支援等

刈払機を使用する作業に従事する土地改良区等の職員に対し、安全衛生に関する講習等を実施しました。

(5) 地震時の初動活動支援

愛知用水、豊川用水及び矢作川利水施設の周辺居住者を地震防災モニターに選任し、震度 4 以上の地震発生後、施設の状況を管理者に通報するなど、地震時の初動活動を支援するものです。

今年度は、牧尾ダムで出勤基準に達する地震が 2 回発生し、延 4 名のモニターが巡視を行いました。

(6) 用水の適正利用のための広報啓発活動

①水資源の有効活用のための情報提供

毎日のダム貯水量や毎月の気象予報をホームページ「あいとよネット」に掲載・更新しました。また、事業内容等を掲載した広報誌を 2 回発行しました。

②県民に対して用水の適正利用を広報啓発

1) 県民への啓発

○あいちの農業用水展 平成 29 年 8 月 5 日（土）

中心市街地拠点施設アンフォーレ（安城市）において、愛知県等と共催し、県内の大規模農業用水に関するパネル展示、明治用水に関するクイズなどを実施しました。

○木曾復興応援ツアー 平成 29 年 11 月 3 日(金)～4 日(土)
御嶽山噴火により観光面で大きな影響を受けている木曾地域の一日も早い復興を応援するため、おんたけ休暇村との共催で名古屋から王滝村へのバスツアーを実施しました。

○豊川用水上下流交流事業 平成 29 年 7 月 28 日(金)
水源地の小学校 4 年生を対象に、豊川の水が下流でどのように使われるのかを知ってもらうため、豊川総合用水土地改良区との共催で万場調整池等の見学会を開催しました。

2) 広報資料の作成

用水施設の役割と水の重要性に関する広報啓発資料を作成し、小学生向けの出前講座やPRイベント等に活用しました。

3) ホームページ

小学生向け記事として、『用水のしくみ』シリーズを掲載しているものであり、今年度は矢作川利水の記事を追加しました。

③用水の周年記念事業

1) 豊川用水通水 50 周年記念事業

記念式典(平成 30 年 9 月 29 日)の開催に向けた広報と記念誌の企画を行いました。

2) 愛知用水通水 60 周年

平成 33 年に愛知用水の通水から 60 年が経過することから、これを周知するロゴマークの検討を行いました。

3) 松原用水 450 周年記念行事(後援) 平成 29 年 12 月 2 日(土)

先人の偉業や用水の重要性について地域住民の関心と理解を深めるため、記念式典が開催されました。

1.2 収益事業

(1) 管理図書充実支援

豊川用水二期事業関連の調査及び工事関係書類の電子化等

(2) 水路上部有蓋化箇所の利活用

愛知用水水路上に市町等が整備した公園等の管理

(3) 会議運営

総合評価審査委員会の運営補助

2 役員会等に関する事項

(1) 監事監査

①平成 29 年 6 月 1 日 平成 28 年度決算監査

(2) 理事会

①平成 29 年 6 月 8 日 平成 28 年度事業報告及び決算等

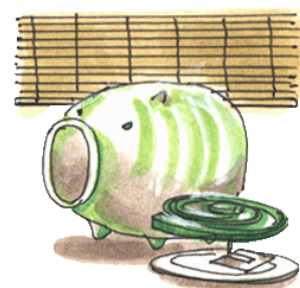
②平成 29 年 6 月 29 日 理事長及び副理事長の選定

③平成 30 年 3 月 19 日 平成 30 年度事業計画及び予算等

(3) 評議員会

①平成 29 年 6 月 29 日(定時) 平成 28 年度事業報告及び決算、評議員・理事・監事の選任

②平成 30 年 3 月 28 日(臨時) 平成 30 年度事業計画及び予算等



●平成29年度決算

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
I 資産の部	372,967	II 負債の部	52,330
1 流動資産	151,374	1 流動負債	44,542
現金預金	101,865	未払金	36,123
未収金	49,303	預り金	1,949
前払金	207	賞与引当金	6,470
2 固定資産	221,593	2 固定負債	7,788
基本財産	68,000	退職給付引当金	7,788
特定資産	66,703	III 正味財産の部	320,637
その他固定資産	86,890	1 指定正味財産	40,000
		2 一般正味財産	280,637
		期首残高	278,889
		当期増減額	1,748
資産合計	372,967	負債及び正味財産合計	372,967

経常費用

(単位:千円)

公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
243,439	60,150	1,294	304,883

●平成30年度予算

経常費用

(単位:千円)

公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
236,616	59,860	1,268	297,744

お知らせ

愛知用水 水のふるさと探訪ツアー

御嶽山の噴火以降、毎年実施してきた「木曾復興応援ツアー」をリニューアル。愛知用水の水のふるさとを訪ね、水源地域や水の大切さを見つめなおすとともに木曾地域をみんなで応援しましょう。

開催日：平成30年10月19日(金)～20日(土) (1泊2日)

参加費：大人1人 8,000円 (1泊2日 4食付)

交通：名古屋から貸し切りバス(往復)

主催：(公財)愛知・豊川用水振興協会、(公財)おんたけ休暇村

後援：愛知県

概要：「牧尾ダムの見学」「赤沢自然休養林散策」「鳥居峠～奈良井宿ウォーキング」をガイドとともに散策

※ 申込み受付は8月1日から開始します。詳しくはホームページをご覧ください。



申込み・問い合わせは「おんたけ休暇村」まで
TEL 0264-48-2111 FAX 0264-48-2874
<http://www.ontake-kyukamura.net/>

木曽川・豊川・矢作川水系のダム貯水率

平成 30 年 7 月 20 日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。

当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

★ダム貯水量曲線 [毎日更新]

★水源の状況と天候の見通し(3 か月予報) [月 1 回更新]

「あいとよネット」で検索
[\(http://www.aitoyo.or.jp/\)](http://www.aitoyo.or.jp/)

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

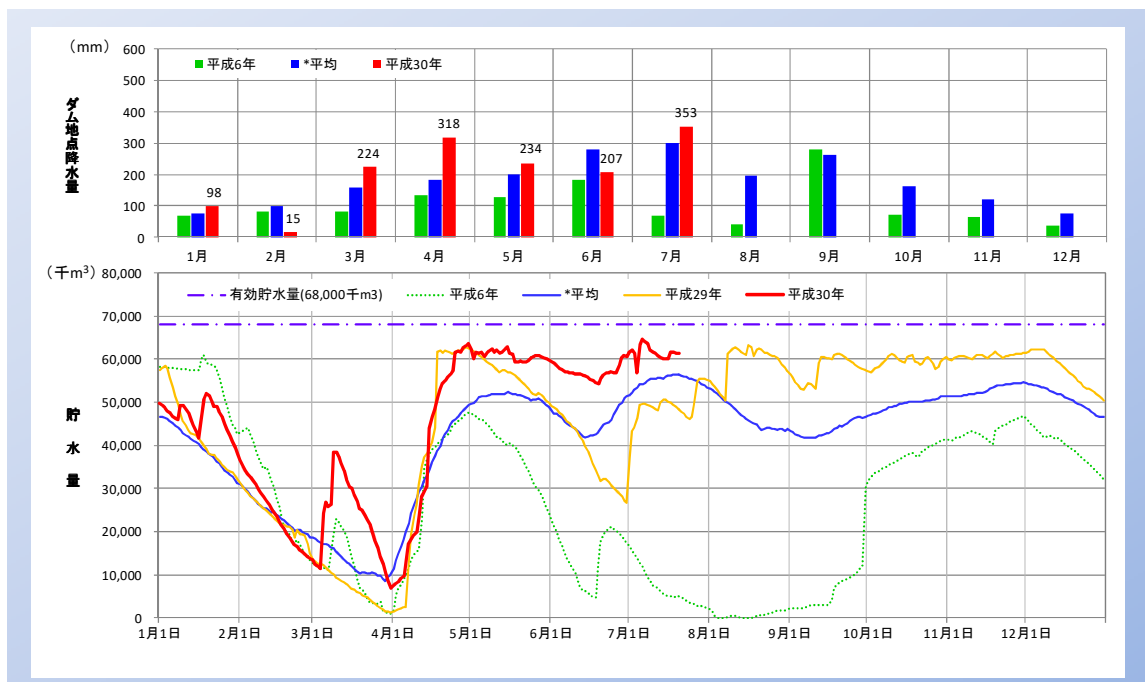
H30. 7. 20

水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	61,223	90.0	82.9	+ 7.2
阿木川ダム	22,000	22,000	100.0	93.6	+ 6.4
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	98.0	+ 2.0
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	96.7	+ 3.3
豊川水系					
宇連ダム	28,420	26,461	93.1	83.5	+ 9.6
豊川用水全体	51,820	48,568	93.7	87.1	+ 6.6
矢作川水系					
矢作ダム	50,000	42,900	85.8	84.5	+ 1.3
羽布ダム	18,461	17,373	94.1	84.3	+ 9.8

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値
 貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

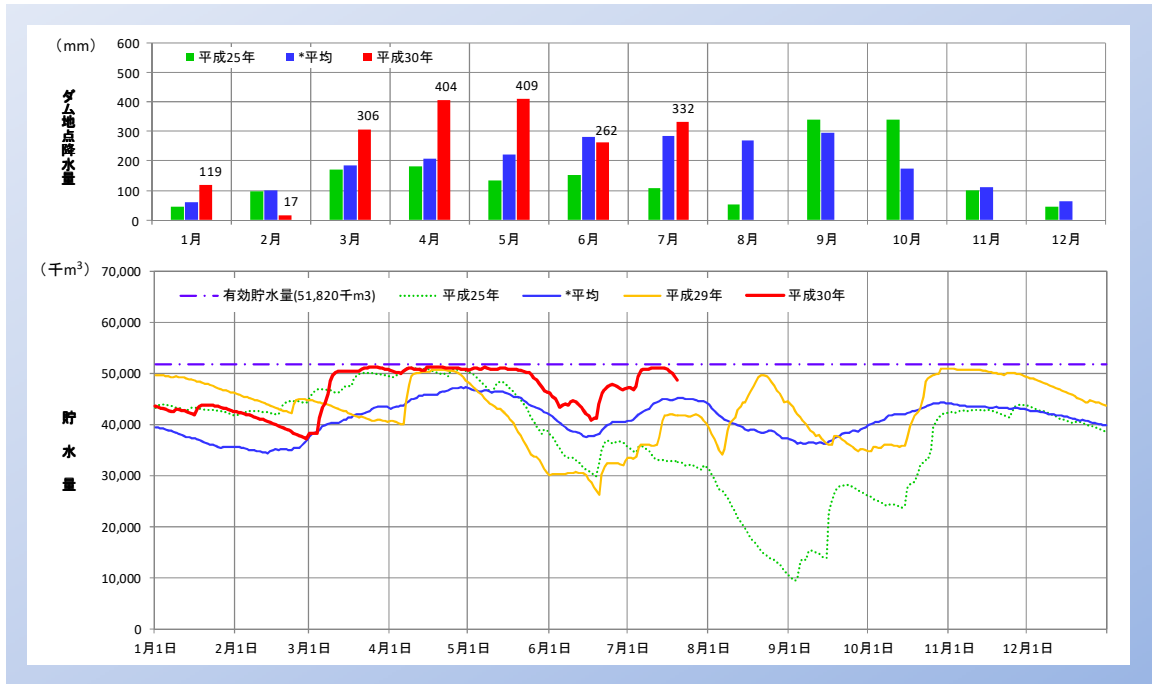
牧尾ダムの貯水量曲線



* 平均: 昭和 37 年 1 月から平成 29 年 12 月

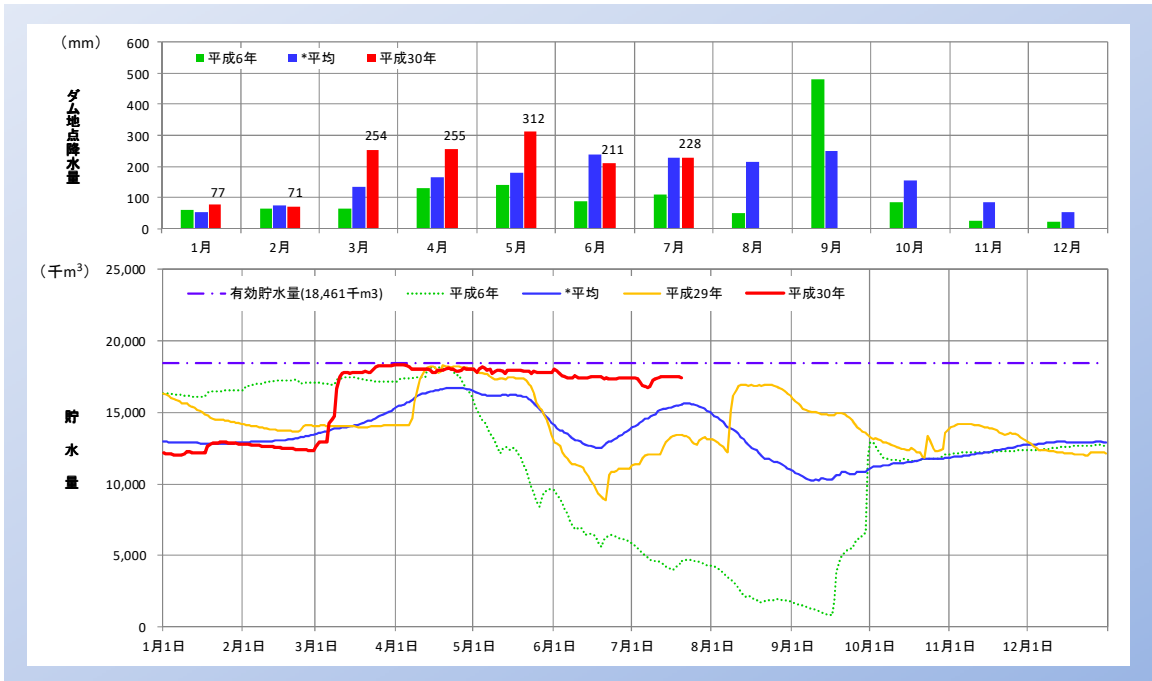
(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosu>)

豊川用水全体の貯水量曲線



* 平均:平成 14 年 4 月から平成 29 年 12 月 (雨量は昭和 43 年 4 月から平成 29 年 12 月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部 URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線



* 平均:昭和 39 年 1 月から平成 29 年 12 月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

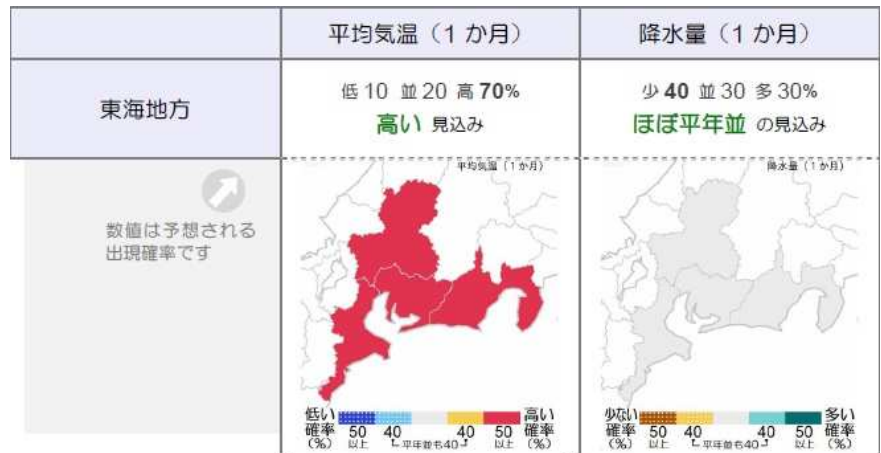
東海地方の天候

●向こう1か月の天候の見通し(7月21日~8月20日)

(名古屋地方気象台 平成30年7月19日発表資料を基に作成)

期間の前半は、気温のかなり高い状態が続く見込みです。熱中症対策など、健康管理に注意してください。

太平洋高気圧に覆われやすいため、向こう1か月の日照時間は平年並か多く、向こう1か月の気温は高いでしょう。



週別の天候

【1週目：7月21日~7月27日】

太平洋高気圧に覆われておおむね晴れるでしょう。期間を通して、最高気温が35度以上となる所がある見込みで、熱中症対策など健康管理に注意してください。

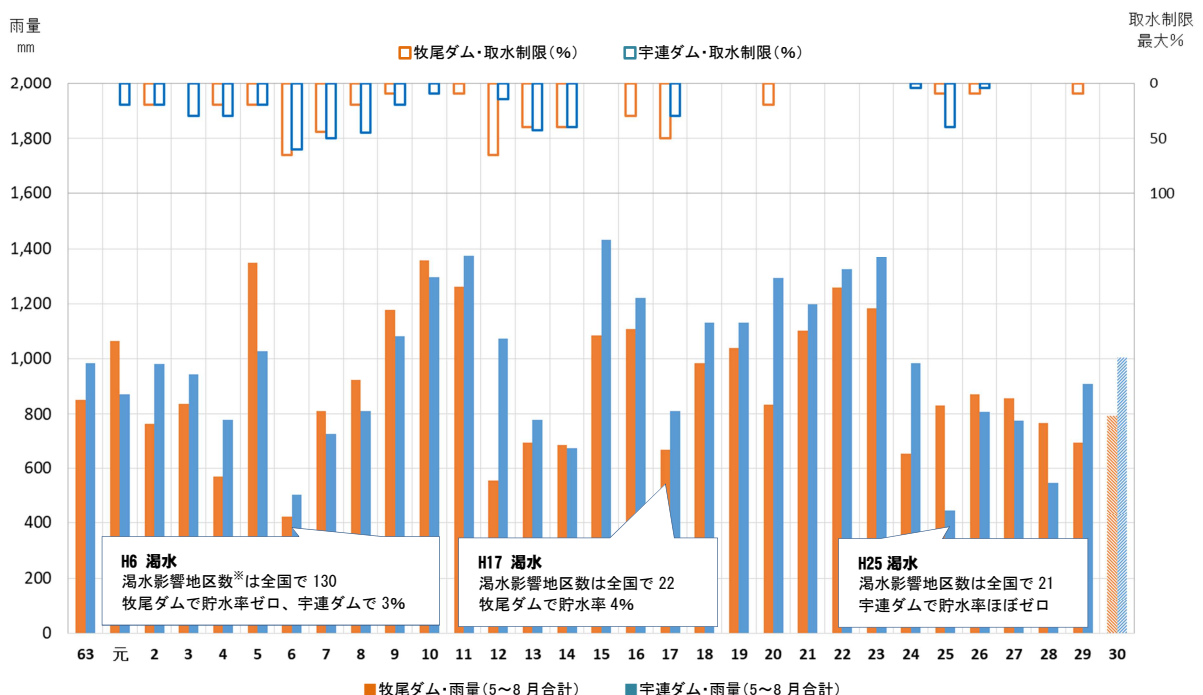
【2週目：7月28日~8月3日】

太平洋高気圧に覆われやすく、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。気温の高い状態が続くおそれがあります。引き続き、熱中症対策など健康管理に注意してください。

【3~4週目：8月4日~8月14日】

太平洋高気圧に覆われやすく、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

●雨量と平成の主な渇水(平成6年・平成17年・平成25年)



知多半島 愛知用水にまつわる スポット

知多半島は、愛知県南西部に位置する半島で、南北 40km、東西 5~14km。かつては知多木綿の製造で知られ、半田市は醸造業、常滑市は窯業が盛んです。昭和 36 年（1961 年）、半島を縦断する愛知用水が完成し、届けられる水が臨海工業地帯や地域の農業を支えています。

今回は、愛知用水と関係の深いスポットを紹介します。

①大堀緑道：東海市加木屋

大堀緑道は愛知用水の水路にフタをして、園地広場、休養施設、せせらぎ水路など配置した水に親しめる公園です。規模は延長約 540m、面積約 11,400 m²の広さで、季節の花も観賞することができます。

■交通アクセス

電車 名鉄内海・河和線「南加木屋駅」から徒歩で約 10 分
車 知多半島道路「東浦知多 I.C」から北へ約 10 分



②佐布里池（そぶりいけ）梅林：知多市佐布里

佐布里池は、愛知県の施設で、知多半島の水資源を支える愛知用水の貯水池です。また、池の周辺には愛知県下一の 25 種類 5,400 本の梅の木が植えられており、美しい花を咲かせる梅林が広がる公園です。昭和 34 年の伊勢湾台風でかなりの被害を受け、さらに佐布里ダム建設により水没し、佐布里池の梅林は、ごく一部が残るのみとなりました。しかし、地元や愛知県の協力で苗が植えられ、今では 2 月中旬から 3 月上旬までうす紅色の佐布里梅、白色で一重の白加賀梅、小枝が緑で花は青みがかった白の青軸などの梅林が復活しました。



③水の生活館

愛知県の施設で、佐布里池のほとりにあり、愛知用水や佐布里池など水に関わる生活の歴史や県営水道に関する情報について、パネル、立体模型、生活用具の展示などで興味深く紹介しています。

■②③交通アクセス

電車 名鉄常滑線「朝倉駅」から知多バス「佐布里」行き約 10 分「梅の館口」下車、南へ徒歩で約 10 分
車 知多半島道路「阿久比 I.C」から西へ約 10 分、西知多産業道路「朝倉 I.C」から東へ約 10 分

④箆池（かごいけ）古窯跡：常滑市久米字箆池

箆池古窯跡は、昭和 34 年（1959 年）の愛知用水建設（矢田～箆池地区）に伴い、長さ 11.35m、最大幅 2.8m の第 3 号窯と、長さ 10m、最大幅 2.8m の第 9 号窯の 2 つの窯が発掘された愛知県指定史跡です。かつては平安時代後期から知多半島一帯で作られた常滑古窯の窯址で、かめ、つぼ、山茶碗などが焼かれていたと考えられています。ちなみに日本六古窯は平安時代から鎌倉時代に始まった窯で、瀬戸、常滑、丹波、備前、越前、設楽を言います。

■交通アクセス

電車 名鉄常滑線「大野町駅」から車で約 10 分
車 知多半島道路「半田中央 I.C」から北西へ約 10 分



⑤鵜の池（うのいけ）：美浜町上野間

鵜の池は、水田、果樹園や畑地の農業用に使われる愛知用水の貯水池の一つです。また、昭和 9 年に国の天然記念物に指定された“鵜の山ウ繁殖地”でもあり、約 10 万平方メートルの松林に 1 万羽以上も川鵜が生息する繁殖地であることから、鵜の池と呼ばれますが、正式名は堂前池と言います。春や秋には、周辺のハイキングコース「オレンジライン」を散策しながら、バードウォッチングを楽しむことができます。

■交通アクセス

電車 名鉄知多新線「上野間駅」下車、南東へ徒歩約 20 分
車 南知多道路「美浜 I.C」を出て、出口信号交差点を右折し、上野間方面へ約 2km



公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会の概要

- 目的 木曾川水系、豊川水系及び矢作川水系における愛知県の農業用水、水道用水及び工業用水を供給する幹線水路等施設の配水操作、維持管理及び調査研究業務を通じて得た水管理に関する技術を活用することにより、用水の適正利用に関する広報啓発及び用水の安定供給を確保するための事業を行い、地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

- 沿革 昭和 63 年 4 月 財団法人愛知・豊川用水振興協会を設立
(愛知県、愛知用水土地改良区、豊川総合用水土地改良区等により設立)
平成 11 年 10 月 豊橋支所を設置
平成 21 年 4 月 岡崎支所を設置
平成 25 年 4 月 公益財団法人に移行
平成 26 年 7 月 事務局を愛知県三の丸庁舎に移転

- 所管行政庁 愛知県

- 基本財産 6,800 万円

事業

○公益目的事業

- ①多目的用水施設の操作維持管理
- ②多目的用水施設の水管理技術の蓄積
- ③多目的用水施設の管理技術講習会等
- ④多目的用水施設の設計・管理技術支援等
- ⑤地震時の初動活動支援
- ⑥用水の適正利用のための広報啓発
- ⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業

○収益事業

- ①管理図書充実支援
- ②水路上部有蓋化箇所の利用
- ③会議運営
- ④その他公益目的事業の推進に資する事業

アクセス

〒460-0001 名古屋市中区三の丸二丁目 6-1
(愛知県三の丸庁舎 8F)

TEL 052-961-8985
FAX 052-961-9255
Email:aitoyo@poplar.ocn.ne.jp
http://www.aitoyo.or.jp

